

令和3年度

鹿沼高等学校同窓会
理 事 会 ・ 総 会 資 料



栃木県立鹿沼高等学校同窓会

〒322-0043 栃木県鹿沼市万町960番地

TEL 0289 (62) 5115

FAX 0289 (65) 7601

— 目 次 —

	(頁)
第 1 号議案 令和 2 年度 事業報告	1
第 2 号議案 令和 2 年度 会計決算報告並びに監査報告	
同窓会会計決算書	2
賛助金会計決算書	3
監査報告書	4
第 3 号議案 新役員承認	5
第 4 号議案 令和 3 年度 事業計画 (案)	6
第 5 号議案 令和 3 年度 会計予算 (案)	
同窓会会計予算書 (案)	7
賛助金会計予算書 (案)	8
そ の 他 報告事項等	
・感謝状贈呈 ✓	9
・令和 3 年度 理事変更連絡	9
・進路及び部活動実績	10
栃木県立鹿沼高等学校同窓会会則・慶弔規定・個人情報保護方針規定 . .	11～15

第1号議案 令和2年度 事業報告

総会の決議に基づき、次の事業を実施した。

1. 会報の作成発行

令和3年2月26日に会報『かんらん』第27号を発行し、本会の活動状況を周知した。

2. 母校に対する事業の後援（賛助金会計により対応）

関東大会・全国大会に出場した団体または選手に、激励金を贈呈した。

3. その他、本会の目的を達成するための事業。

慶弔規定に基づき事業を実施した。

年 月 日	内 容	会 場
令和2年		
5月22日(金)	令和元年度 第3回役員会	会議室
6月26日(金)(中止)	令和2年度 理事会・総会・懇親会・学年同窓会(書面議決とする) ※第61回(平成21年3月卒)卒業生同級会実施	
8月(中止)	鹿沼高校音楽部管弦楽団 第28回定期演奏会(生花贈呈)	
8月28日(金)(中止)	令和2年度「 ^{ろくえんさい} 鹿苑祭」(資金援助)	本校1A多目的教室
9月19～21日(土～月)	書道部「 ^{ばんせきてん} 万蹟展」・アート部「 ^{ろくさいてん} 鹿砦展」(生花贈呈)	鹿沼市民文化センター
10月7日(水)	『かんらん』編集委員会	応接室
11月10日(火)	『創立を祝う日』記念講演会 演題:「先人達の遺訓……一考案」 講師:春日 武之 氏(昭和45年卒) 日光殿堂協同組合 理事長	東体育館
11月14日(土)	第12回親睦ゴルフコンペ(52名参加) ※開催記念寄付をいただき賛助金へ(¥500×52名分)	思川ゴルフ倶楽部
12月7日(月)	令和2年度 第1回役員会	会議室
令和3年		
1月20日(水)	令和3年度 役員推薦委員会	応接室
2月26日(金)	同窓会入会式(5名出席)、「かんらん会賞」授与(2名) 同窓会報『かんらん』第27号発刊	東体育館
3月1日(月)	第73回 卒業式	東体育館
3月19日(金)	令和3年度「総会・学年同窓会」実行委員会	応接室
4月7日(水)	令和3年度 入学式	東体育館
5月21日(金)	令和2年度 会計監査及び第2回役員会	会議室

同窓会会計決算書

収入額 3,043,595 円

支出額 2,495,761 円

残 額 547,834 円

1 収入の部

単位：円 ▲は減額表示

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
前年度繰越	692,258	692,258	0	
会費	2,360,000	2,350,000	▲ 10,000	令和2年度卒業生 @10,000×235名
繰入金	1,000	0	▲ 1,000	
雑収入	742	1,337	595	預金利息
合計	3,054,000	3,043,595	▲ 10,405	

2 支出の部

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 事業費	1,000,000	799,958	▲ 200,042	ゴルフコンペ補助・創立の日諸経費・卒業記念品・皆勤賞副賞・外部会場発表会生花代
2 会議費	80,000	6,000	▲ 74,000	編集委員会、入会式諸経費
3 消耗品費	30,000	15,950	▲ 14,050	諸会議等資料用紙
4 印刷製本費	200,000	155,100	▲ 44,900	封筒・会報印刷代
5 通信運搬費	200,000	181,553	▲ 18,447	理事会総会書面議決通知送料・後納郵便料・新聞広告等掲載料
6 慶弔費	250,000	217,200	▲ 32,800	慶弔・餞別金
7 雑費	10,000	0	▲ 10,000	
8 予備費	160,000	0	▲ 160,000	
9 積立金	1,124,000	1,120,000	▲ 4,000	特別会計へ
合計	3,054,000	2,495,761	▲ 558,239	

令和2年度 鹿沼高等学校同窓会特別会計

単位：円

繰越金	積立金	預金利息	支出金	残金	備考
9,664,000	1,120,000	0 (普通預金へ)	0	10,784,000	<積立金内訳> 記念事業引当金 940,000円(④4,000×235名) 職員事務費 180,000円

賛助金会計決算書

収 入 額 3,648,422 円

支 出 額 1,191,111 円

残 額 2,457,311 円

1 収入の部

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
前年度繰越金	3,500,422	3,500,422	0	
賛 助 金	100,000	148,000	48,000	
繰 入 金	1,000	0	▲ 1,000	
雑 収 入	578	0	▲ 578	
合 計	3,602,000	3,648,422	46,422	

2 支出の部

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
事 務 費	1,000	1,000	0	郵送通知料金
後 援 費	450,000	389,351	60,649	全国大会出場生徒激励金（3名） 関東大会出場生徒激励金（2名） 同窓会グッズ（マグカップ）パンフレット400枚 新型コロナウイルス対策衛生用品
雑 費	1,000	0	1,000	
予 備 費	3,150,000	800,760	2,349,240	部活動補助費（PTAとの共同補助）等
合 計	3,602,000	1,191,111	2,410,889	

支出内訳

<後援費> 新型コロナウイルス対策衛生用品 330,911円

消毒液<サライビ&スコールSH>17ℓ 42,900円

ハントジェル<ディークアレル>500ml×24本 31,680円

マスク<3層サージカルマスク>50枚入×20箱 55,000円

消毒液用ボトル 14本 2,591円

消毒液<日本化薬フォルテクターII 15kg>18ℓ×3缶 19,440円

500mlトリガー用PETボトル 50本 19,800円

フェイスシールド（教職員用） 50個 27,500円

ハントスキッシュ<花王>800ml×100本 132,000円

5月購入

6月購入

<予備費> 部活動補助 800,000円（PTAと合わせて3,296,502円の補助）

部名	補助額	部名	補助額	部名	補助額
バスケット(男女)	400,000	サッカー		茶華道	
バレーボール(男子)	200,000	ホッケー		英語	
バレーボール(女子)	192,161	水泳		写真	
ソフトテニス(男女)	340,318	アーチェリー	159,438	手芸	198,616
卓球		サイエンス		囲碁将棋	
野球	200,000	アート(美術)	193,868	ボランティア	
陸上競技	142,560	アート(イラスト)	131,059	パソコン	
剣道	184,120	音楽	154,000	文芸	
弓道	200,000	書道	193,020	放送	
ダンス	196,340	演劇	40,700	カレー研究	170,302

第4号議案 令和3年度 事業計画(案)

会則に基づき、以下の事業を実施する。

1. 会報の作成・発行
令和3年度 会報『かんらん』第28号を発行する。
2. 母校に対する事業の後援（賛助金会計により対応）
関東大会・全国大会に出場する団体または選手に激励金を贈呈する。
生徒が活動するのに必要な備品購入などに補助を行う。
3. その他、本会の目的を達成するための事業。
慶弔規定に基づき事業を実施する。

年 月 日	内 容	会 場
令和3年		
7月17日(土)	令和3年度 理事会・総会・懇親会・学年同窓会(書面議決とする) ※第61回(平成21年3月卒)卒業生同級会実施	
8月1日(日)	鹿沼高校音楽部管弦楽団 第28回定期演奏会(生花を贈呈)	鹿沼市民文化センター
8月初旬	書道部「万蹟展」・美術部「鹿柴展」(生花を贈呈)	鹿沼市民文化センター
8月27～28日(金～土)	令和3年度「鹿苑祭」(公開なし予定) (資金援助、PTAブースで同窓会グッズの販売)	
10月初旬	『かんらん』編集委員会	応接室
11月初旬	第13回親睦ゴルフコンペ	
11月中旬	『創立を祝う日』記念講演会	東体育館
12月初旬	令和3年度 第1回役員会 (同窓会入会式・卒業式、会報発刊、創立100周年等について)	会議室
令和4年		
2月28日(月)	同窓会入会式、かんらん会賞授与 同窓会報『かんらん』第28号発刊	東体育館
3月1日(火)	第74回 卒業式	東体育館
3月中旬	総会・学年同窓会 第1回実行委員会	応接室
4月初旬	令和4年度 入学式	東体育館
5月中旬	令和3年度 会計監査及び第2回役員会	会議室

同窓会会計予算書(案)

収入額 2,910,000 円

支出額 2,910,000 円

残 額 0 円

1 収入の部

単位：円、 ▲は減額表示

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
前年度繰越	547,834	692,258	▲ 144,424	
会 費	2,360,000	2,360,000	0	令和3年度卒業予定 236名×10,000円
繰入金	1,000	1,000	0	
雑収入	1,166	742	424	預金利息等
合計	2,910,000	3,054,000	▲ 144,000	

2 支出の部

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
1 事業費	850,000	1,000,000	▲ 150,000	文化祭補助・ゴルフコンペ補助・卒業記念品・皆勤賞副賞等
2 会議費	80,000	80,000	0	役員会・諸会議費等
3 消耗品費	30,000	30,000	0	事務用品等
4 印刷製本費	200,000	200,000	0	会報印刷等
5 通信運搬費	200,000	200,000	0	通信連絡費等
6 慶弔費	250,000	250,000	0	慶弔・餞別金等
7 雑費	6,000	10,000	▲ 4,000	
8 予備費	170,000	160,000	10,000	
9 積立金	1,124,000	1,124,000	0	特別会計積立金
合計	2,910,000	3,054,000	▲ 144,000	

令和3年度 鹿沼高等学校同窓会特別会計(案)

単位：円

繰越金	積立金	預金利息	支出金	残金	備考
10,784,000	1,124,000	0 (普通預金へ)	0	11,908,000	<積立金内訳> 記念事業引当金 944,000円(④4,000×236名) 職員事務費 180,000円

賛助金会計予算書(案)

収入額 2,610,000 円
 支出額 2,610,000 円
 残 額 0 円

1 収入の部

単位：円 ▲は減額表示

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
前年度繰越	2,457,311	3,500,422	▲ 1,043,111	
賛助金	150,000	100,000	50,000	
繰入金	1,000	1,000	0	
雑収入	1,689	578	1,111	
合計	2,610,000	3,602,000	▲ 992,000	

2 支出の部

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
事務費	2,200	1,000	1,200	振替払出料金(@110×20件)
後援費	450,000	450,000	0	部活動激励金・備品費等
雑費	1,000	1,000	0	
予備費	2,156,800	3,150,000	▲ 993,200	
合計	2,610,000	3,602,000	▲ 992,000	

* * * 令和2年度卒業生の進路状況 * * *

▼ 令和元年度卒業生の進路状況

性別	卒業者数	進学者数					就職	浪人
		国公立大	私立大	短大	専修各種	計		
男	97	39	53	0	1	93	0	4
女	138	38	89	3	6	136	0	2
計	235	77	142	3	7	229	0	6

▼ 年度別合格状況（3ヶ年）

年度	令和2年度			令和元年度			平成30年度		
<国立大>	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計
北海道教育大	1		1						
弘前大	1		1	1	3	4	1		1
東北大	1		1	2	2	4	1	2	3
秋田大				1		1			
山形大	6		6	3	2	5	7		7
福島大	3		3	3	1	4	4		4
茨城大	2		2	9	1	10	1		1
筑波大				1	1	2			
宇都宮大	22	1	23	28	1	29	22		22
群馬大	3		3	4		4	1		1
埼玉大	8		8	4		4	3		3
千葉大	3		3	2		2			
電気通信大	3		3				1		1
東京医歯大				1		1			
東京学芸大	2		2	1		1			
横浜国立大	1		1	2		2			
新潟大	5		5	1		1	3		3
富山大	3		3				1		1
金沢大	1		1	1		1			
信州大		1	1				1		1
静岡大				1		1	1		1
奈良女子大							1		1
高知大	1		1	1		1			
その他	3	1	4		1	1	2		2
計	69	3	72	66	12	78	50	2	52
<公立大>	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計
札幌市立大	2		2						
秋田県立大	1		1	3		3			
会津大	1		1				1		1
群馬県立女子大	2		2	3		3			
高崎経済大				5		5	2		2
埼玉県立大	4		4	2		2			
東京都立大				1		1			
横浜市立大				2		2			
新潟県立大	1		1	1		1		1	1
都留文科大	2		2				1		1
その他	3		3	1		1	3		3
計	16	0	16	18	0	18	7	1	8

年度	令和2年度			令和元年度			平成30年度		
<私立大>	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計
国際医療福祉大	15	1	16	7		7	20		20
自治医大	4		4	4		4	5		5
獨協医大	2		2	6		6	5		5
白鷗大	41		41	65	4	69	35		35
獨協大	9		9	9		9			
文教大	18		18	13		13	10		10
千葉工大	9		9	20	5	25	11		11
青山学院大	5		5	2	1	3	2		2
学習院大	3		3	3		3			
北里大	4		4	4	1	5	1		1
駒澤大	2		2	7	1	8	8		8
芝浦工大	12	2	14	2	1	3	9		9
成蹊大	4		4	3		3	1	1	2
専修大	10		10	6		6	3		3
中央大	10		10	8	1	9	3		3
津田塾大		1	1						
帝京大	11		11	13	5	18	14		14
東海大	12	6	18	7		7	5		5
東京電機大	15		15	8	4	12	4		4
東京農大	9		9	5		5	3	4	7
東京理大	4	1	5	2	1	3	4		4
東洋大	23	2	25	19	4	23	10	2	12
日本大	24	3	27	19	6	25	11	3	14
法政大	13		13	4		4	5		5
東京都市大	4		4	2		2	3	1	4
武蔵野大	13		13	5		5	2		2
明治大	8		8	8		8	3		3
明治学院大	4		4	7		7	1		1
立教大				2	1	3	1		1
早稲田大	1		1		1	1	1		1
神奈川大	4		4	8		8	13	1	14
同志社大	1		1	1		1	1	1	2
立命館大									
その他	142	7	149	102	8	110	102	4	106
計	436	23	459	371	44	415	296	17	313
<短大>	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計	新卒	旧卒	総計
<専修各種>	11	0	11	16	0	16	15	0	15

栃木県立鹿沼高等学校同窓会 会則

第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は栃木県立鹿沼高等学校同窓会と称する。

(事務局)

第2条 事務局を栃木県立鹿沼高等学校に置く。

(目的)

第3条 会員相互の親睦を図り、あわせて母校の後援をなすことを目的とする。

(事業)

第4条 目的達成のため以下の事業を行う。

- 1 会員親睦 (1) 会報・名簿の作成発行
(2) 親睦事業等の開催
(3) 鹿沼高校同窓会 Facebook の運営、管理
- 2 母校後援 (1) 学業表彰・記念品等の贈呈
(2) 部活表彰・用品類、活動費の補助・人的応援
(3) 文化講演会・講習会等の開催
- 3 その他 親睦・後援に関する事業

第2章 組 織

(会員)

第5条 本会は次の会員で組織する。

- 1 正会員 栃木県立鹿沼高等女学校・栃木県鹿沼実科高等女学校
・鹿沼町立高等女学校・鹿沼町立鹿沼女子高等学校
・鹿沼市立鹿沼女子高等学校・栃木県立鹿沼高等学校
の卒業生
- 2 特別会員 現職員および旧職員

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く

- 1 会長 1名
- 2 副会長 若干名(1名は県庁橄欖会の会長)
- 3 常任理事 若干名
- 4 理事 年度毎若干名
- 5 監事 3名
- 6 庶務会計 2名
- 7 会報編集委員 若干名
- 8 鹿沼高校同窓会 Facebook の運営、管理委員 若干名

(役員の選任)

第7条 役員の選任は以下のとおりとする。

- 1 会長及び県庁橄欖会会長以外の副会長は、役員会で正会員から候補者を推薦し総会の信任を得る。
- 2 常任理事は、正会員からの立候補者を役員推薦委員会において審査の後、役員会・総会にて選出する。立候補に関しては、役員推薦委員会の規定に則り行う。
- 3 常任理事以上の役員については、役員改選年に、副会長を中心とした役員推薦委員会を招集し、新規常任理事の審査及び次期役員案を作成し、役員会・総会に諮る。
- 4 理事は、入会時にその学年の互選により選任する。なお母校勤務の正会員はその間、理事となる。
- 5 監事は、役員会で正会員の中から候補者を推薦し、総会の信任を得る。
- 6 庶務会計は会長が選任する
- 7 会報編集委員は、会長が選任する。
- 8 鹿沼高校同窓会 Facebook 運営、管理委員は、会長が選任する。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は、西暦奇数年度間の2年とする。ただし、再任を妨げない。補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第9条 本会に顧問を置くことができる。学校長を顧問とする。また、役員会において会員の中から、顧問を推薦することができる。

(職務)

第10条 役員は、次の職務をつかさどる。

- 1 会長は、本会の会務を処理する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、また、会長に事故などがあった場合にはその職務を代行する。
- 3 常任理事は、会長または副会長の指示により会務を処理する。
- 4 理事は、本会の運営について審議する。
- 5 監事は、本会の会計を監査し、総会において報告する。
- 6 庶務会計は、庶務及び会計に関する事務を処理する。
- 7 会報編集委員は、会報の編集を行う。
- 8 鹿沼高校同窓会 Facebook 運営、管理委員は、同 Facebook の運営、管理を行う。

第3章 会 議

(定期会議)

第11条 会長は、次の会議を招集し、上程議案を審議する。なお決議には、出席者の過半数の賛成を必要とする。

1 役員会

- (1) 役員会は会長、副会長、常任理事で構成する。
- (2) 定期理事会・総会へ上程すべき議案審議
- (3) 総会の決議に基づく、本会の運営に関する事項
- (4) 会長・副会長・役員及び顧問の推薦
- (5) 緊急を要する議案の審議と処理
- (6) その他

2 理事会並びに総会

- (1) 前年度の事業報告並びに収支決算の報告
- (2) 新年度の事業計画案並びに収支予算案の上程
- (3) 役員の信任
- (4) 本会則の改訂
改正するには、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。
- (5) その他、本会の運営に関する事項

(臨時会議)

第12条 会長が必要と認めた場合、または理事の3分2以上の開催要請があった場合、臨時に役員会、総会の開催を要請することができる。

第4章 会 計

(基金)

第13条 本会運営の経費は、入会金・賛助金・寄付金をもって充てる。

入会金（1万円）の額は役員会の承認を得るものとし、納入は、入会時とする。

(会計)

第14条 本会の会計は、一般会計と特別会計とする。

- 1 会計年度は、4月1日から3月末日までとする。
- 2 特別会計の会計年度は、その事業の内容によって適宜定める。
- 3 予算執行は、会長の命により事務局が行う。
- 4 予算・決算は、総会で承認を得るものとする。

第5章 その他

第15条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項を別に定める。

- 1 慶弔に関する規程（別紙）
- 2 個人情報保護方針規定（別紙）
- 3 総会を開催するときは新聞広告などにより、会の日時・議案などを会員に通知しなければならない。

附 則

本会則は、昭和五三年五月十八日から施行する。

昭和五七年二月 一日に一部改正

昭和五九年五月 十日に一部改正

昭和六一年五月二三日に一部改正

昭和六二年四月二一日に一部改正

平成 八年九月二四日に一部改正

平成十一年五月十五日に一部改正

平成十五年六月 七日に一部改正

平成二三年六月十八日に一部改正

平成二六年六月 七日に一部改正

平成二七年七月一八日に一部改正

【参 考】

役員推薦委員会及び常任理事立候補に関する申し合わせ事項

- 1 常任理事以上の役員については、役員改選年に、副会長を中心とした役員推薦委員会を招集し、新規常任理事の審査及び次期役員案を作成し、役員会・総会に諮る。
- 2 常任理事は、正会員からの立候補者を役員推薦委員会において審査の後、役員会・総会にて選出する。立候補に際しては、下記のいずれかの条件を充たし、現役員1人を含む5人の推薦人の推薦を必要とすることとする。
 - (1) 本校のPTA役員あるいは教職員等で、本校の発展に貢献し、同窓会の発展についても見識を持っている。
 - (2) 同窓会学年理事等で、学年同窓会のとりまとめに貢献し、同窓会の発展についても見識を持っている。
 - (3) 総会や同窓会の行事等に多く参加し、同窓会の活動に関心と熱意を持ち、同窓会の発展についても見識を持っている。

栃木県立鹿沼高等学校同窓会 慶弔規定

第1条 同窓会活動に長年にわたり尽力した同窓会役員が、役員を辞する時は感謝状及び記念品を贈る。

第2条 教職員が転任又は退職したときは、次の基準に従い餞別金（死亡の場合は弔慰金）を贈る。

（1）在職5年以下の場合 5,000円

（2）在職6年以上の場合 10,000円

第3条 教職員の住居が焼失した時は見舞金を贈る。見舞金の額は、10,000円とする。

第4条 その他の災害を被った時は、会長・副会長との協議のうえ決定する。

第5条 生徒が学校を代表し（文化部・運動部）関東大会、全国大会に出場する場合は激励金を贈る。

（1）関東大会 一人 3,000円 全国大会 一人 5,000円

（2）従来の団体の激励金を廃止し個人の出場として扱う。なお、15名を担える人数になった場合は15名を上限とする。

第6条 教職員並びにこれらの家族が死亡したときは、次の基準に従い弔意を表す。

（1）教職員の場合 香料10,000円及び花輪

（2）教職員の配偶者の場合 香料10,000円及び花輪

（3）教職員の実養父母並びに同居の義父母の場合 香料10,000円及び花輪

第7条 前各条の定めるもののほかに、慶弔等及び特別の考慮すべき事由が生じた時は、会長及び副会長と協議のうえ決定する。

第8条 この規定により行われた慶弔等については、返礼を行わないものとする。

第9条 この規定の改廃は「役員会」において行う。

附 則

この規定は、昭和五三年五月十八日から施行する。

昭和五十七年二月一日一部改正する。昭和五七年度から施行する。

昭和五十九年二月十日一部改正する。昭和五九年度から施行する。

昭和六十二年四月二十一日一部改正する。昭和六二年度から施行する。

平成八年九月二四日一部改正する。平成八年九月二五日から施行する。

平成十一年五月十五日一部改正する。平成十一年五月十六日から施行する。

平成十二年二月二十六日一部改正する。平成十二年二月二七日から施行する。

平成十三年五月十九日一部改正する。平成十三年五月二十日から施行する。

平成二十三年六月十八日一部改正する。平成二十三年六月十九日から施行する。

個人情報保護方針規定

鹿沼高校同窓会（以下「同窓会」といいます）は、個人情報保護の重要性を認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。同窓会における個人情報の定義は個人を識別できる情報で、氏名、卒業課程、卒業年・クラス、住所、電話番号、現況（勤務先や学校名）などの他に、同窓会事務局への問い合わせなどの情報を指します。

1 法令の遵守

同窓会は、個人情報保護に関する法令遵守に努めます。

2 個人情報の取得について

同窓会は、個人情報の取得については、適法かつ公正な手段によって行うように努めます。

3 個人情報の利用について

同窓会は、個人情報を取得の際に示した利用目的の範囲内で、同窓会の業務の遂行上必要な限りにおいて利用します。

4 個人情報の第三者提供について

同窓会は、法令に定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供しません。

5 個人情報の管理について

同窓会は個人情報の正確性を保ち、これを適切に管理し、かつ個人情報の紛失、破壊、漏洩等を防止するため、不正アクセスやコンピュータウィルス等に対する適正な安全対策を講じます。また、個人情報の取り扱いを第三者に委託する場合には、当該第三者につき厳正な調査を行った上、秘密を保持させるために適正な監督を行います。

附 則

この規定は、平成 22 年 5 月 23 日より施行する。